



私立高校入試 ～しっかりと準備をし、落ち着いて試験に臨もう～

入試前日は、平常心を保つためにも勉強は単語帳やノートなどを簡単に見直す程度にし、翌日の準備に気を配ろう。持ち物や身だしなみのチェックは前日までにすべて済ませましょう。

<持ち物チェックの例> 受験に必要なものは学校によって異なる場合があります。受験校の要項も確認しましょう。

- 筆記用具（三角定規、コンパス、鉛筆、シャーペンの芯や消しゴムなどは予備を入れる）
受験票 生徒手帳 腕時計（計算機能のないもの） 上履き・下足袋 弁当・飲み物
交通費・電話代（小銭、PASMOやSuica） ハンカチ・ティッシュペーパー 受験校の連絡先のメモ
常備薬やカイロ 雨具（天候により） 高校の募集・入試要項 その他（ ）

<身だしなみチェックの例>

- 上着やシャツのボタンなどはきちんとついているか かばんに複数のキーホルダーはついていないか
ズボンやスカートにしわがよっていないか、折り目はきちんとついているか
ホックやタイはきちんとついているか 制服全体に汚れはないか
爪は長くないか 髪はきちんと整え、清潔感のある髪型か

<入試当日の確認事項>

- ①余裕を持って起き、必ず朝食を摂りましょう。持ち物や身だしなみを再確認し、早めに家を出ましょう。
- ②駅の混雑や電車の遅延などの可能性も考えて、遅くとも30分前には試験会場に到着できるようにしよう。
- ③何か困ったことが起きてしまった場合

(1) 急病や事故で会場に行けなくなった場合

すぐに受験校に連絡をして対応を確認し、鶴ヶ島中学校にも連絡をする。受験校の連絡先のメモは忘れずに。

鶴ヶ島中学校 049-286-0234 ※中学校の電話は6:30より対応可とします。

(6:30以前の緊急連絡は、こちらへお願いします →中学校携帯番号 090-1036-0478)

(2) 電車が遅延した場合

電車が遅延した場合も、受験校に連絡し、中学校にも連絡してください。（電車に乗っている場合には、受験校の最寄り駅（下車駅）についてから連絡する）

また、駅で配布される「遅延証明書」を必ずもらっておきましょう。

(3) 受験票を忘れてしまった場合

万が一受験票を忘れてしまった場合には、無理をして取りに帰るのは禁物です。受験校に到着したら、受付に申し出ましょう。本人確認ができれば受験できるはずですので、生徒手帳は必ず持参しましょう。

- ④試験会場に到着したら、自分の席に着き落ち着いて待ちましょう。試験に関する掲示物などやトイレの確認も。
- ⑤休み時間のうちにトイレは済ませること。終わったテストについて、友達と答え合わせをしたりするのはなく、次の試験に向けて、気持ちを切り替えること。すき間時間の過ごし方も大切です。

⑥試験中の注意事項

- (1) 最初に受験番号、名前を記入する。文字は丁寧に書きましょう。
- (2) 問題をよく読み、指示されたように的確に答えること。（記号、漢字、言葉、単位など）
- (3) 解答欄を間違えないようにすること。特にマークシートは問題番号を確認しながら解答する。
- (4) できる問題から焦らずに取り組む。最後まで諦めずに取り組もう。余裕があれば見直しも必ずすること。

以上の点に注意してベストを尽くしてください！！**最後まであきらめずに、ねばり強く！応援しています！**